かしこじまっぷ

KASHIKOJIMA

英虞湾に浮かぶ周囲7.3kmの島「賢島」。
真珠のふるさとであり、伊勢志摩サミット開催地となった
魅力いっぱいのまち歩きに出かけよう！

賢島は真珠のふるさと

明治26年（1893年）に御本木幸吉氏が賢島の南西にある田徳島（現在の多徳島）に真珠養殖場を創設し(戦後、大崎半島に移転)、明治40年(1907年)に見瀬辰平氏、西川藤吉氏が真円真珠の養殖に関する特許を取得するなど真珠の養殖技術の基礎が確立されて以降、英虞湾では盛んに真珠養殖が行われてきました。また、昭和30年(1955年)に賢島に国立真珠研究所、多徳島には臨海実験所が置かれ、"真珠のふるさと"英虞湾で現在の真珠養殖技術が確立しました。

昭和40年代半ばまで、賢島は英虞湾の真珠養殖資材の基地としても栄え、鉄道開通から昭和44年(1969年)までの間、賢島には「真珠港駅」があったことからも当時の様子がうかがえます。

賢島を歩こう

出会うとうれしい野鳥たち

コジュケイ

キジ

宿泊者でなくても気軽に利用できるカフェ&ワインバー「リアン」があり、サミットの雰囲気を味わえますヨ！庭園には昭和天皇の御製碑(歌碑)があります。

大人の雰囲気♡

2016年 伊勢志摩サミットの舞台でした

伊勢海老クリームスープ

鯨ステーキ

絶景スポット！

日本の夕陽百選にも選ばれた絶景。うつくし～♡

赤く染まった英虞湾に浮かぶ筏や山々の稜線のグラデーションからなる「賢島大橋の夕陽」。

日本を代表する建築家村野藤吾の設計。2階には「伊勢志摩サミット記念館」「カフェ サミエール」がある

賢島大橋

志摩観光ホテル「ザ クラシック」

円山公園

真珠供養塔

真珠を採取際に母貝は犠牲となるため、その貝の供養の儀式として真珠祭りも毎年10月22日に開催しています。

真円真珠発明者頌徳碑

真円真珠の養殖技術開発に功績のあった西川藤吉、御本木幸吉、見瀬辰平の功績を讃える頌徳碑があります。

賢島の鎮守社

真珠を持ってお参りするといいことあるかも♡

志摩マリンランド（休止）

今までありがとう！

半世紀にわたりお疲れさまでした

ナノハナ

オニユリ

潮が引けば歩いて渡れたので「徒歩で渡る島」と呼ばれ、それが訛って「かしこ島」になったといわれているよ！

近鉄最南端 賢島駅

バス タクシーのりば

志摩観光ホテル「ザ クラブ」

賢島金比羅宮

志摩観光ホテル「ザ ベイスイート」

伊勢志摩サミット開催記念のモニュメントと神宮杉

代々木高校

しまかぜ

賢島橋

翔

さつきエ芸

賢島スポーツガーデン

街中の　では お食事できます

かしこ堂真珠店

イワジン真珠店 イワジン喫茶室

市営P 8:30 17:30

バリアフリーのトイレ

KASHIKOJIMA BASE

芳森真珠店

阿児賢島郵便局

志摩マリンレジャー きっぷ売り場

おみやげの以志川

松井真珠店

かしこみち

リバリング骨董 松井商店

三喜屋真珠店

賢島ファミリーホテル はな屋

ハートもあこや貝が埋まってる！見つけるぞ。

パコーン！

テニスでひと汗！

ソヨゴ

サルトリイバラ

真珠ケ丘通り

あこや貝型の風景印を押してもらえる

タヌキ

わたしたちも島の住人。

賢島ホテルベイガーデン

ここには真珠港駅につながる線路があったそうよ。

出口真珠の看板

なかよし水産 大東真珠

海上ぽ Entrada賢島

円山公園

SHIMA CAFE 平本真珠 谷口真珠店

タカダ真珠

海幸

定期船のりば

あご湾島めぐりのりば

賢島港

「男はつらいよ」の撮影場所でした。

賢島宝生苑 サミットの議長会場になった旅館

賢島はのんびり歩いても1周1時間ほど。スタートは駅からでも、本土からでも

LET'S WALKING!

昔からある大きな錨

賢島パーク ホテル みち潮

海上タクシー「アマリス」志摩地中海村へ約10分。絶景の海さんぽ♡

遊覧船

真珠の核入れ

出口真珠

大畑真珠

石積の護岸

地元書道家の石碑

海上レストラン さざ波

エスパーニャクルーズのりば

船に乗ったら気分は最高!!

あご湾島めぐり 船長の楽しいガイドで約50分のあご湾1周。

展望デッキのある遊覧船でゆったりとした時間を♡ 1周50分のクルージング。

空気もきれい！ワクワク♪

国立公園満喫しちゃうぞ。

のんびりワンワン

賢島開発のきっかけとなった島なんだな～

プチホテル賢島ハーバー

真珠港駅跡地

現在は駐車場、別荘地になっていますが、昭和44年に廃止されるまでは真珠養殖資材基地としての貨物駅がありました。

世界中に真珠が広まるきっかけとなった島

エスパーニャクルーズ

多徳島

石山荘

横山島

わん子

かし子

しま

今すぐ行こう！もっともっともっともっとある志摩市の魅力

自然景観

志摩市を訪れたなら、英虞湾に浮かぶ約60の島々と幾重にも折り重なるように突き出た半島の織り成す日本の原風景を見ずには帰れません。
横山展望台では、標高140メートルの高さから日本有数のリアス海岸を誇る絶景が楽しめます。
また英虞湾に沈む夕陽を見るなら、「日本の夕陽百選」にも選ばれている賢島大橋、立神の西山慕情ヶ丘のほか、ともやまの桐垣展望台も人気があります。

御食国（みけつくに）

志摩市は、古くから朝廷に食料を献上していた歴史を持っており、今も良質な海産物が豊富です。
全国屈指の漁獲高を誇る伊勢えび、厳正な基準により認定される天然とらふぐのあのりふぐ、減菌にこだわることで生食好きの食通たちから人気を集める的矢かき、海女さんの手で一つ一つ丁寧に採取されたあわび。その他にも漁師飯がルーツのてこね寿司や生産量日本一のあおさなど、御食国（みけつくに）の名にふさわしい食材の数々に舌鼓を打ってみませんか。

海女

鳥羽・志摩は、古来より海に潜って貝や海藻などを採る海女漁が継承されており、現在その従事者数が全国で最も多い地域です。「鳥羽・志摩の海女漁の技術」は国の重要無形民俗文化財に指定されています。
市内の海女小屋体験施設では、本物の海女さんとお話しながら食事をとることもできます。

真珠

志摩産の真珠の品質は世界的にも名高く、今も養殖産業が盛んです。 市内には真珠の加工が体験できる場所もあり、真珠の取り出しや、取り出した真珠を加工してオリジナルのアクセサリーを作ることができます。

伝統文化・まつり

志摩市の各地域には、それぞれ地域を代表する伝統文化・まつりがあります。
中でも「磯部の御神田」と「安乗の人形芝居」は国の重要無形民俗文化財に指定されています。

スポーツ観光都市

志摩の豊かな自然はスポーツと相性がよく、温暖な気候も相まって年間を通してスポーツを楽しむことができます。
伊勢志摩ツーデーウオーク（ウォーキング）や志摩ロードパーティ（マラソン）などの人気イベントから、シーカヤックやパークゴルフなどの簡単にできるスポーツまで、様々なスポーツを爽快に楽しむことができます。サイクリングやウォーキングのコースも設定されているので、いつでも気軽に志摩の自然を満喫できます。

灯台

全国にある16の参観灯台（登れる灯台）のうち、市内には大王埼灯台と安乗埼灯台の２つがあります。
大王埼灯台は熊野灘と遠州灘の分岐点に建つ灯台で「地球の丸さがわかる灯台」と言われています。
安乗埼灯台は、日本では丸型が基本の灯台の中で全国的にも珍しい四角形の灯台です。
また、志摩半島最南端の片田麦崎には、一年中、日の出・日没が見られる麦埼灯台もあります。

志摩市の観光情報はコチラでも紹介しています

志摩市公式 Instagram
@shimacity_official

志摩市観光情報 Facebook
@shima.kanko

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

製作 ： 志摩市